御朱印帳カバー｜作り方と寸法

小判：縦160 × 横110 × 厚み15mm ／ 蛇腹式を想定

オリジナル設計・未実作の試作型紙。既存商品の型紙を複製したものではありません。

外装 A	255 × 174mm	1枚	厚み1.2mm前後
差し込み B	50 × 174mm	2枚	厚み0.8〜1.0mm推奨

作る順番

1. A4横・倍率100%（実際のサイズ）で印刷。用紙に合わせる設定はOFF。

2. 確認枠が50×10mmか測る。2ページ目の外装と3ページ目の差し込み2枚を切る。

3. まず厚紙で仮組み。左右にBを重ね、外側と上下を仮留めして帳面を試し入れする。

4. 開閉・抜き差しを確認してから革を裁断。Bの内側の長辺は先にコバを仕上げる。

5. 左右のBをAの床面側へ重ねる。接着は縫う3辺の端から約2mm幅だけに薄く塗る。

6. 端から4mmを目安に穴あけし、各ポケットをコの字に縫う。入口の長辺は縫わない。

7. コバを整える。表紙を片側ずつ差し込み、無理なく閉じられることを確認する。

調整：きつい場合は外装の横幅を中央で増やす。高さ不足はA・Bの両方を増やす。

紙の試作は革の厚みを再現できません。1.2mm超の革・厚い帳面では余裕を増やしてください。

縫い代は寸法に含みます。綴じ目のない蛇腹式のため、中央のゴム固定は使いません。

A｜外装 1枚　255 × 174mm　実寸

Bを重ねる

外側の実線＝裁断線

破線＝縫い線の目安（端から4mm）

点線＝差し込み部分の配置境界

中央は縫わず、折り筋も付けません。

この面を床面側としてBを配置します。

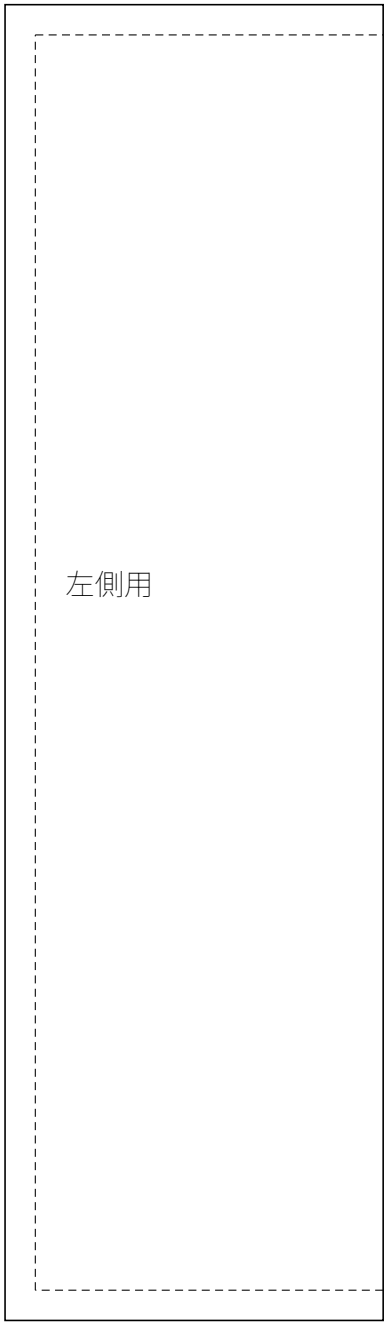
Bを重ねる

印刷確認：横50mm × 縦10mm

縫い線のピッチはお手持ちの菱目打ちに合わせて調整。

A4横／100%で印刷。外周は角を丸めず直角のまま切る設計です。

B | 左右の差し込み 各1枚　50 × 174mm　実寸





入口は中央へ向けます

左側用：右の長辺を縫わない。

右側用：左の長辺を縫わない。

外側の実線＝裁断線

破線＝縫い線（端から4mm）

入口の長辺は接着もしません。

裏地なし。左右の高さをAと揃えます。

印刷確認：横50mm × 縦10mm

金具・開き止めベルトは付けない基本形。

帳面の表紙へ接着剤を付けないでください。

A4横／100%で印刷。裁断前に確認枠を測ってください。